



「北小さわやかフェスティバル」お楽しみに!

すでにご案内の通り、11月18日(金)に「北小さわやかフェスティバル」を開催します。昨年度はコロナ禍を受けて保護者の皆様の参観を控えさせていただきましたが、今年度は感染予防対策を施した上で、第1部(1~3年生)と、第2部(4~6年生)の入れ替え制で、2階よりご参観いただきます。

10月より後期が始まり、「学級の宝物を作り上げよう」という生活目標のもと、各学年で準備を進めてきました。また、「クラスで協力して、楽しめるさわフェス」というスローガンをつくり、自分たちも、見てもらう他の学年の子たちや保護者のみなさんも楽しめるようがんばっています。

是非、学校にお運びいただき、子どもたちの発表と一緒に楽しんでいただければと思います。



6年生



5年生



3年生

やきいもパーティー

5月にシニアクラブの皆様と一緒に植えたサツマイモがぐんぐん成長し、10月19日(水)に収穫しました。とっても大きく実ったサツマイモも多く、子どもたちがご家庭に持ち帰ったと思います。

10月26日(水)には、なかよしグループごとに朝から準備をして、午後のなかよしタイムからやきいもパーティーをしました。お世話になったシニアクラブの皆様もご参加くださり、あたたかな陽射しの小春日和の中、おいしくやきいもをいただきました。とってもおいしかったですね。



「高鷲北小さわやか絵画作品展」ご鑑賞ありがとうございました

地域に開かれた学校づくりのひとつとして、「高鷲北小さわやか絵画作品展」を11/7(月)~11/11(金)までの5日間開催し、保護者やシニアクラブの皆様をはじめ、地域の方にたくさんお運びいただきました。ありがとうございました。

鑑賞者アンケートには、「こういった機会があればまた鑑賞したい」「子どもたちのいろいろな作品を見ることができて良かったです」といったご意見をいただきました。これからも、地域に開かれた学校づくりの一環としての取り組みを、様々なご意見をいただきながら進めてまいります。



※ 11/18のさわやかフェスティバルの際も、いくつかの作品は掲示してあります。是非ご覧ください。

三白産業について学んでいます。

3年生では、総合的な学習の時間(こぶし学習)に、「3つの白で生きる人たち」のテーマのもと高鷲の三白産業について学んでいます。前期は、三つの白のひとつである「大根」について学びました。後期は、「牛乳」について、見学を通してくわしく学んでいます。



10月27日(木)には、板橋の「小倉牧場」を訪れました。牛の餌についての様々な工夫や、実際に飼われている牛たちの様子、搾乳をする場所、生まれたばかりの子牛を育てている場所などを見せていただきました。全部で200頭を超える牛を、早朝から夜遅くまで飼育しているお話を聞きながら、そのご苦労について学ぶことができ、子どもたちにも伝わったと思います。

特別に、牛の餌(牧草)やり体験や、その日の朝に生まれたばかりの子牛を見せていただくなど、子どもたちにとってかけがえのない見学となりました。



11月10日(木)には、小倉牧場で搾乳された牛乳を加工する「たかすファーマーズ」を見学しました。牧場から集乳した牛乳が、わたしたちのもとに届くまでの工程を、たかすファーマーズの施設を順番に案内していただきながら学びました。低温殺菌(70℃15分)によって美味しさを維持していることや、「ひるがのの美味しい牛乳を地元で加工して届けていきたい。」とする熱い思いなどを聞かせていただき、毎日給食で飲んでいる牛乳に込められた願いを学ぶことができました。

案内していただいた武藤さんが、「たかすファーマーズの牛乳を飲んだお客様が、そのおいしさに感動してくれたことが、仕事をやっていて一番うれしかった。」と話してくださいました。そして、「小倉牧場など牛乳を生産している方にお客様からの素敵な反応をお伝えし、つないでいくことも大切にしている。」と聞き、すばらしい願いのもと毎日取り組んでおられることが伝わってきました。11月後半には、チーズづくり体験も計画していただいております、大変楽しみです。



牧歌の里見学

10/24(月)1・2年生が生活科の学習の一環で、「牧歌の里」見学を行いました。動物への餌やりや乳しぼり体験などふれ合ったり、芝生でお弁当を食べてお花畑を回ったりして楽しみました。

